

小平市 公共施設マネジメント出前授業ニュース

平成27年度



【授業名】理想の学校を創ろう！



●小平第九小学校

開催日：平成28年2月24日(水曜)
学級：6年1組、6年2組、6年3組
出席者：84人

●小平第十二小学校

開催日：平成28年2月18日(木曜)
学級：6年1組、6年2組
出席者：60人

将来の人口減少、少子・高齢化など、公共施設を取り巻く環境が変化する中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取組む公共施設マネジメントを推進しています。

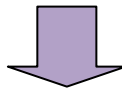
公共施設マネジメントは長い期間で取組む内容であることから、これからの時代を担う子ども達に知ってもらうことを目的に、出前授業を行いました。



授業の概要

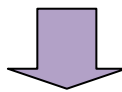
ステップ1 公共施設とは？

複数の公共施設の写真を映写し、クイズ形式で楽しみながら公共施設が身近に存在するを感じ、学校も公共施設のひとつであると知る。
学校とは何をするとところか意見を出し合い、学校も多様な性格があることについて気づく。



ステップ2 これからの課題

人口減少・少子高齢化など、これからの社会情勢の変化を知り、そのことに伴い考えられる“まちの活気の減少”や“高齢者が元気に過ごせる必要がある”などの「地域の課題」について考える。



ステップ3 検討・発表

「地域の課題」を解決でき、みんながハッピーになる『理想の学校』になるために、学校で何ができるか、また地域の人々の希望をかなえるために何ができるかについてアイデアを考え、発表する。

■主なアイデア

- ・学校の図書室を市民全員が使える図書館にして、古い図書館を売る。
- ・学校の一部をスーパーマーケットや映画館にして、にぎわいをつくる。
- ・音楽室を開放して、高齢者のカラオケや趣味に使ってもらう。
- ・学校のイベントに地域の人たちを呼んで、交流の場を増やし、みんなで楽しむ。
- ・学校で子どもと高齢者が交流できる場やイベントをつくる。
- ・学校を合併して2校を1校にして、取り壊した学校の材料を売り、そのお金を古くなった公共施設の補修工事のために使う。
- ・学校を合併して、1校あたりの子どもの人数を増やす。
- ・花を植えて明るくしたり、掃除をきちんとしたりする。



■主な感想

- ・これからの課題がよくわかった。これからも公共施設を大切に使いたいと思った。
- ・いろいろなアイデアが出て、「いい案だ」と思うものがたくさんあった。
- ・私たちが考えたアイデアが実現したら未来の子どもたちにとっても良いことだと思う。
- ・小平市内の公共施設を知ることができ、また役割を知ることができて良かった。
- ・自分の住んでいるまちについて考えることができて良かった。
- ・全ての人の希望どおりにすることは難しいと思った。それでも、少しでも良くすることはできるから、小さなことから少しずつ行い、まちが良くなればいいなと思った。
- ・あまりアイデアが浮かばなかった。
- ・理想の学校を考えることは楽しかったが、実際に実現することは難しいと思う。



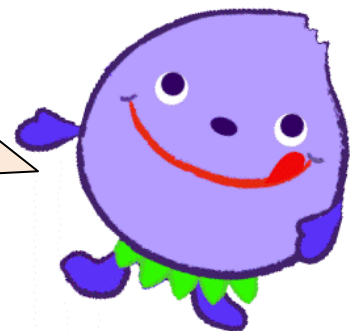
九小と十二小の皆さん、出前授業を受けていただきありがとうございました。

皆さんと一緒に、これからの公共施設について考えられたこと、とても有意義でした。

また、いろいろなアイデアがでてきて、驚きました。

これからも公共施設について関心を持ってくれたら嬉しいです。

また、みんなと会える日を楽しみにしています。



【お問合せ】

小平市 企画政策部 行政経営課

〒187-8701 小平市小川町2-1333

TEL 042-346-9756 FAX 042-346-9513

メールアドレス gyoseikeiei@city.kodaira.lg.jp